

特記仕様書(重要事項説明書)

工事名： 石和清流館整備工事(機械設備)(債務)

1. 施工条件明示事項について

当該工事の施工条件に関して、下記のとおり明示する。なお、下記の表に明示されていない事項及び明示の内容に疑義があるときは、発注者と協議するものとする。

明示項目	明示事項	明示事項内容及び参考
工程関係	<input checked="" type="checkbox"/> 他の工事の開始または完了の時期による影響	同一現場にて、別途工事(建築主体、電気設備工事)の実施を予定している。各請負業者、連携を密に取り合い工事を進めること。
	<input checked="" type="checkbox"/> 関係機関等との協議による施工条件	市、施設管理者、工事関係者と定期に会議を行う。
	<input checked="" type="checkbox"/> 地元自治会等との打合せ協議	近隣住民及び、近隣施設へのチラシ配布、工事看板等により十分な周知をすること。
	<input checked="" type="checkbox"/> 施工期間、施工時間及び施工方法の制限	本工事は、施設供用を行いながらの改修になるため、施設運営及び利用者へ留意し、施工を行うこと。 ・施工場所の順序について ①2階弓道場→②柔道場+1階共用部分→③剣道場に期間を分けて施工を行ってください。 施工にあたっては、利用者等へ配慮のできる計画とすること。特に建物内部及び利用者出動線の支障となる部分については、大会やイベント開催時に利用者に影響のないよう対策を講ずること。
用地関係	<input type="checkbox"/> 工事用地等に関する条件	
	<input type="checkbox"/> 工所用仮設道路・資機材置場用の民有地等の借地	
	<input type="checkbox"/> 工事用地等の使用終了後における復旧内容	
周辺環境・保全関係	<input checked="" type="checkbox"/> 工事に伴う公害防止(騒音、振動、粉塵、排出ガス等)対策	隣接する学校の授業や公共施設の運営に影響のないよう対策を講ずること。
	<input type="checkbox"/> 工事に伴う影響が懸念される場合(家屋調査等)	
	<input type="checkbox"/> 水替え・流入防止施設	
	<input type="checkbox"/> 濁水、湧水等の処理対策	
	<input type="checkbox"/> 地下埋設物、埋蔵文化財等の事前調査及び移設期間に関する事	
安全対策関係	<input checked="" type="checkbox"/> 交通安全施設等の指定	作業範囲はバリケード等により人が侵入しないよう徹底を図ること。
	<input type="checkbox"/> 近接工事での施工方法、作業時間等の制限	
	<input checked="" type="checkbox"/> 工事関係車両等の出入り制限対策	学校施設及び文教施設が隣接しているため、登下校時間の工事関係車両出入り等については十分配慮すること。
	<input checked="" type="checkbox"/> 交通誘導員及び保安施設、保安要員の配置	別途工事の請負業者等と打合せを密に行い適切に保安施設等の配置を行うこと。
	<input type="checkbox"/> 有毒ガス及び酸素欠乏等の換気設備等対策	
工事用道路関係	<input type="checkbox"/> 工所用資機材等の搬入経路、使用期間等の制限	
	<input type="checkbox"/> 搬入路の使用及び使用後の処置	
	<input type="checkbox"/> 仮設道路の設置	
	<input type="checkbox"/> 一般道路の占用及び条件	
仮施設関係	<input type="checkbox"/> 仮設物(仮土留、足場等)の他工事への転用もしくは兼用	
	<input checked="" type="checkbox"/> 仮設備の構造及び施工方法の指定	現地の状況を十分に把握し、安全性・経済性・構造等について受注者が十分に検討を行い、請負者の責任において決定し施工するものとする
	<input type="checkbox"/> 仮設備の設計条件の指定	
建設関係副産物	<input type="checkbox"/> 残土の受入及び仮置場所までの距離、時間等の処分条件	
	<input type="checkbox"/> 建設副産物の現場内での再利用及び減量化	
	<input checked="" type="checkbox"/> 建設副産物及び建設廃棄物の処理	建設リサイクル法、廃棄物処理法、その他関係法令に基づき、適正な処理に努めること。

明示項目	明示事項		明示事項内容及び参考
障工 関事 係支	<input type="checkbox"/>	占用物件の有無及び占用物件等による工事支障物の存在	
	<input type="checkbox"/>	本体工事との重複施工・重複箇所	
地盤 係改良 関	<input type="checkbox"/>	薬液注入工法の施工	
	<input type="checkbox"/>	その他の地盤改良の施工	
	<input type="checkbox"/>	周辺環境への調査	
その他	<input checked="" type="checkbox"/>	厳守事項	工事においては、信頼・品位を損なうような言動、行動を慎み誠実な対応を心がけること。
	<input type="checkbox"/>	工事現場発生品	
	<input type="checkbox"/>	支給材料及び貸与品	
	<input checked="" type="checkbox"/>	工事用水、電力等の指定	有償とする。
	<input checked="" type="checkbox"/>	異業種間の調整	本工事が牽引するが業者間においては対等は立場で協力し合い、安全に配慮しながらスムーズな現場運営に努めること。
	<input checked="" type="checkbox"/>	積算について	・適用工種:改修機械設備工事 ・共通費積算上工期(T):16か月
	<input checked="" type="checkbox"/>	週休2日制について	本工事は、通期の週休2日制適用工事であり、その取扱いに当たっては、次の運用のとおりとする。(参照:3.週休2日制について) 【積算適用補正率…通期の週休2日 労務費及び現場管理費の補正なし】
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	その他、細部については別途契約している工事監理業務委託業者(監理者)に従うこと

2. 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間について

監理技術者制度運用マニュアル(平成16年3月1日国総建第315号)三-(2)-③に基づき、工場製作を含む工事全般について、工場製作のみが行われている期間として、下記のとおり実施するものとする。

①現場施工に着手するまでの期間

請負契約の締結の日の翌日から準備期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、発注者と協議の上、定めるものとする。

②専任を要しない期間の連絡体制、安全管理について

工事現場で実際、作業が行われていない期間においても、発注者との連絡体制の整備や必要に応じて現場の維持管理があることから、次の事項について打合せ協議簿で提出すること。

(1)電話等により確実に現場代理人又は主任技術者等と連絡が取れること

(2)緊急時(自然災害や事故等)に速やかに対応できる体制であること

専任を要しない期間であり、打合せ協議簿において協議した期間の途中であっても、上記について虚偽や抵触すると、専任を要しない期間を取消しするものとする。

③現場代理人の特例措置について

本工事において、「現場代理人の常駐義務緩和に関する適切な運用について」(国土建土161号平成23年11月)に基づき、現場着手が開始されるまでの間について、「安全管理や工程管理などの工事現場の運営・取締り等が困難なものではないこと」かつ「発注者又は監督員と常に携帯電話等で連絡をとれること」のいずれも満たす場合については常駐義務を緩和するものとする。ただし、緩和を可能とできる条件としては前記並びに、同指針(2)-ア～ウについて全てを満たすことが確認できる資料を打合せ協議簿等で提出すること。